

平成28年  
6月  
No.105



Izumi Municipal Hospital  
和泉市立病院

# 地域医療連携室だより

発行／和泉市立病院 地域医療連携室（毎月1回発行）

電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331

FAX／直通 0725-41-2513

## 婦人科よりお知らせ

平素より大変お世話になっております。

和泉市立病院 産婦人科におきましては、2009年4月より分娩の取り扱いを中止し、悪性腫瘍に重点をおく診療へ転換しました。毎年50～60例程度の新規婦人科悪性腫瘍患者の治療を行っています。その結果、2012年には婦人科腫瘍専門医の修練施設として認定もいただき、若手育成にも積極的に取り組んでいます。

実際の診療としては、悪性腫瘍以外にも良性腫瘍並びに更年期障害、排尿障害、骨盤臓器脱など幅広く対応し、妊婦健診や不妊治療、分娩管理以外は行っていると考えて頂ければ幸いです。

良性腫瘍（子宮筋腫、卵巣腫瘍、内膜症など）におきましては、ホルモン治療といった保存的治療から腹腔鏡や子宮鏡を使用した低侵襲手術を中心に、骨盤臓器脱（子宮脱や膀胱瘤）については、骨盤体操やリングペッサリーによる保存加療を軸として、重度の場合は手術加療—従来の臍式子宮全摘などの古典的修復からメッシュを用いた修復まで—を行ってお

ります。また排尿障害については、重度の腹圧性尿失禁に対しての尿道つり上げ術を施行しています。

悪性腫瘍におきましては手術、化学療法、放射線治療はもとより、臨床試験などを活用することで新規の治療薬なども積極的に導入しています。また、治療開始までの不安な時間が少なくなるように、検査期間はなるべく短期間となるよう配慮もしております。進行・再発症例に対しても『あきらめない医療』を掲げ、腫瘍内科や放射線治療専門医のご協力の下、診療にあたっております。

そして緩和病棟の使用も婦人科として可能になったため、婦人科終末期患者に対しても放射線治療などによる疼痛コントロールを併用しつつ、緩和病棟でゆったりと余生を過ごして頂けるようになりました。

まだまだ地域のご要望には十分にお応え出来ていない部分があるとは思いますが、今後もなお一層の努力を積み重ねてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



婦人科 医長  
中野 雄介

## 病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に努めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

## 地域医療連携室よりお知らせ

### 脳神経外科

6月より、常勤医師退職（5月末）に伴い**一旦診療体制を変更**させて頂きます。

**火曜日 午前診のみ**（受付 8:00～11:00）

ご不便をお掛けしますが、ご理解の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 眼科

6月20日（月）**休診** ⇒ 6月23日（木）振替診察とさせて頂きます。

### 耳鼻いんこう科

6月1日（水）

6月22日（水）

6月29日（水）

**休診**させて頂きます。

## 新任医師の紹介

### 皮膚科



こ つぼ エ リ こ  
小 坪 恵理子

初めまして。4月より勤務しております小坪恵理子と申します。大阪市立大学医学部附属病院より転勤してきました。

皮膚疾患はかゆみが辛かったり、人の目が気になったりと悩みをかかえている方も多いと思います。早く症状を和らげ、皮膚の状態を整えるため、薬の塗り方や生活の工夫などをわかりやすく説明するよう心掛けてまいります。また、同じ症状を繰り返さないよう、薬疹や接触皮膚炎の原因の精査も力を入れていきたいと考えております。

趣味は美味しいものを食べることと水泳です。まだまだ未熟ではありますが、何卒よろしくお願ひ致します。

### 婦人科



やま うち まこと  
山 内 真

はじめまして。4月より婦人科に着任しました山内真と申します。平成20年に大阪市立大学を卒業し、大阪市立大学医学部附属病院で研鑽を積んできました。

昨年度産婦人科専門医を取得し、大学では主に婦人科疾患の治療を行ってきたので、子宮頸癌や子宮体癌、卵巣癌といった悪性疾患から、子宮筋腫や内膜症などの良性疾患、そして女性ヘルスケアといった分野まで幅広く婦人科疾患の治療を行っていきたいと考えております。和泉市の女性診療科医療に少しでもお役に立てるよう頑張りますので、何卒宜しくお願ひいたします。

◆ちょっと一言欄（何かお気づきの点があれば、FAXにて送信ください。）◆